






諸外国における就労資格に係る一般的な滞在許可を受けるために要する費用等の例

国名	就労資格の滞在許可を受けるために要する費用等の合計 (注1、注2)	当該費用を納付した際に許可され得る滞在の期間	主な考慮要素の例
米国 	大学卒業以上の学歴が必要な職種に係る滞在許可 1,100,000円	最長3年	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行政運営に係る費用 ○ 滞在許可に伴う様々な利益 <ul style="list-style-type: none"> ・ 出入国管理（国境警備や退去強制を含む）を適切に実施する費用 ・ 亡命・難民認定処理費用 ・ 外国人統合政策費用 ○ 自国民を対象とした人材育成、スキル向上・教育訓練を支援する基金に充当する費用、経済成長の促進、外国の手数料との比較 <p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;">上記は、諸外国において、滞在許可に係る費用等の額の決定に際して考慮されている要素であり、具体的にどの要素を考慮して費用等の額が決定されるかは国により異なる。</p>
英国 	熟練技能者 745,000円	1年	
カナダ 	自国民等では労働力を補うことができない職種に係る労働者 133,000円	期間の上限の定めなし	
フランス 	従業員、一時労働者 58,000円	最長1年	
イタリア 	熟練労働者 29,000円	最長2年	
ドイツ 	大学の学位等が必要な職種に係る滞在許可 16,000円	最長4年	
韓国 	特定の分野における専門的な知識又は技能が必要な滞在許可 11,000円	最長3年	

令和8年6月1日時点

(注1) ・滞在許可の申請に係る手数料のほかに別途納付すべき費用がある場合は、その費用も含む。

・為替レート（令和8年4月1日以降の収入官吏レート）：1USD=149円、1ポンド=195円、1カナダドル=107円、1ユーロ=166円、1ウォン=0.11円

・円換算時、100の位を四捨五入

(注2) 上記費用は飽くまで一例であり、申請内容、許可された期間、雇用主や外国人の状況等によって異なる。